

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス山形コロニー シード		
○保護者評価実施期間	令和6年11月13日		～ 令和6年12月10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	42名	(回答者数) 31名
○従業者評価実施期間	令和6年11月18日		～ 令和6年12月24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年1月27日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活の自立度向上のための取り組みを行っています。	数を数える、紐を結ぶ、輪ゴムやひもでまとめる、安全に移動する、簡単な調理、買い物、衣類を畳むなど、生活の力が高まることを目指す活動を行っています。	取り組みの中で見えてきたことをもとに個別に練習を行い、日常の中で活かせるように支援しています。
2	将来の社会生活を見据え、社会人としてのマナーやコミュニケーションに関する取り組みを行っています。	働く場所を意識した挨拶や返事、書類の渡し方、報告、相談などの練習を行っています。 コミュニケーションのトレーニングを通して場面の理解や場面に合った伝え方など、バリエーションが広がるような練習を行っています。	長期休みには実践の機会として職場体験の機会を提供しています。
3	様々な仕事の要素を含んだ活動を提供しています。	1人で取り組む作業、複数で取り組む作業、手先を使った軽作業、身体を動かしながら行う作業など、経験の幅を広げられるように支援しています。	高校卒業後の見通しが持てるように、ご本人や保護者に対して必要な情報提供を行っています。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	家族同士が交流できることに特化した企画が少ない。	シードの企画の特徴として、交流やリフレッシュ目的の活動よりも卒後の働く生活に向けた企画が多く割合を占めています。	事業所の特徴は活かしつつ、ご家族の交流や情報交換ができる機会をより多く持てるように工夫して参りたいと思います。
2	地域の方と交流する機会が少ない。	地域に出かけていく機会が多いのですが、地域の方と交流する機会は年に1度の地域交流会のみとなっています。	地域の方にもお越しいただけるような企画や地域の活動への参加など、柔軟な考えを持って取り組んでまいります。
3			

	公表	保護者等からの事業所評価の集計結果
--	----	-------------------

事業所名	放課後等デイサービス山形コロニー シード
------	----------------------

公表日 令和7年 2月 14日

利用児童数 令和6年12月27日現在 42名

回収数 31

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	無回答	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	26	3		2			ご家族が面談やお迎えに来所された際に活動の様子を見学していただくなどの工夫をしております。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	24	3		4			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	28	1		2			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	29	1		1			
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	30			1			ご家族や学校等の関係機関と連携を図りながら、効果的な取り組みができるように計画・支援してまいります。
	6	事業所が行っている支援内容(※2)は、事業所の作成する個別支援計画書の内容と合っていると思いますか。	29	2					
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	30	1					
	8	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	27	1		3			
	9	放課後等デイサービス計画(個別支援計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	30	1					
	10	事業所の活動内容(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	26	2		2	1		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	9	6	6	10		特に希望しません	シード利用者以外のお子さんと交流する機会は残念ながら10月の地域交流会のみです。シードのご利用の際に他の学校の学年も違うお子さんとも適切に関われるように支援してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	31						
	13	「個別支援計画書」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	30			1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	28	1		2			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていると思いますか。	30	1					良いこともそうでないことも日々共有させていただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	27	3	1				
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	30			1			
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	12	6	4	9		特に希望しません	企画の中でご家族同士の交流ができるよう工夫してまいりたいと思います。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	27	1		2	1		
	20	こどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	29	1			1		
21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	30				1		保護者の皆様へ提供記録などを通してお知らせするようになっておりました。認知して頂けて嬉しいです。	

	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	28	1		1	1		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	27	2		1	1		取組みや活動内容について知っていただけるようにこれからも発信してまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	29			1	1		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	28	1		1	1		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	24			6	1	このような状況になったことがありません。	事故・怪我の無いように安全を最優先に活動をしておりますが、万が一の事故や怪我の際は適切な対応を取り、ご家族にも速やかにご連絡いたします。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	30				1		ありがとうございます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	30				1	おかげ様で毎週楽しみにしながら通えています。ありがとうございます。	一つひとつの場面を大切に、お子様が主体性を持って活動できるように支援してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	30				1	いつもきめこまやかなご支援をいただきましてありがとうございます。	

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス山形コロニー シード			公表日	令和7年 2月 14日
	チェック項目	自己評価	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○	活動内容によって、別室も使用するなどの工夫をしています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	△		個別的な対応やニーズに応じたきめ細かい支援をするために、十分な職員数が必要であると考えています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○	掲示や活動の流れについて、文字、イラスト、写真など使って伝えています。建物はバリアフリーになっています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○	整理整頓と清潔を心がけています。窓が大きく明るいお部屋ですが、夏の暑さが影響しやすいところもありますので、エアコンで温度調整をしています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	△		体調不良やクールダウンのために個室が必要となった場合は面談室にご案内していますが、いつでも空いているわけではないため、必要に応じて調整させていただきます。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○	毎日のミーティングや月例会議にて職員全員で話し合いを行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○	毎年11月～12月に保護者アンケートを実施して、業務改善につなげています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○	朝・夕のミーティングやその都度話し合いを行い、業務改善につなげています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	×		第三者による外部評価は実施しておりません。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○	法人内で土曜日に研修日を設け、虐待防止、身体拘束適正化、感染症予防などの法定研修や、資質向上を図るための研修を行っています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	△		令和7年3月末までにホームページで公表予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○	利用前のアセスメントのほか、利用中における課題やニーズに沿って、計画を更新しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○	職員全員で活動の様子や学校生活、家庭からのお話について情報共有したうえで検討・作成しています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○	計画更新の都度職員全員に共有し、計画に沿った支援を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○	フォーマルなアセスメントツールのほか、活動の様子についてケース記録として記録しています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○	各項目ごとの計画を作成しています。		

適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○	翌週の活動内容について、前の週にチームで検討しています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○	活動内容にバリエーションを持たせるようにしていますが、働く生活を想定して、同じ作業に根気強く取り組むことも大切だと思います。バランスを考えながら設定しています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○	集中して取り組む個別活動、順番を守ったりコミュニケーションを取る集団活動を組み合わせ、お子さんの状況や伸ばしたい力に応じて設定、支援しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○	毎朝必ずミーティングを行い、支援内容、役割分担、その日の活動上のポイントなどを共有しています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○	夕方必ずミーティングを行い、支援時の様子、出来事、次回の確認事項などについて共有しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○	初めての作業や以前との違い、出来事などについてケース記録に入力しています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	6カ月以内にモニタリングを行い、計画の見直しの必要性について確認しています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	○		「地域交流の活動」と「こどもが主体的に参画できる活動」については、より多くの機会が持てるように今後も検討してまいります。
関係機関や保護者との連携	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○	日常の中で自分の好みで選ぶことから、将来の進路を自分で選択することまで、幅広い意味で自己選択の力をつけることができるように、自分の考えを自分の言葉で伝える練習をしています。	
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	基本的に児童発達支援管理責任者が出席しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	関係機関との連携に努めています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○	基本的に保護者様から情報をいただいておりますが、特別支援学校や中学校の支援クラスの先生からも申し送りを受けています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	△		中高生を対象とした放デイであるため、就学前の必要な情報は保護者様や相談支援事業所からいただいております。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	○	特別支援学校主催の支援会議に参加し、活動の様子をお伝えしています。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	○	こども医療療育センターの専門職員派遣による助言を受けるなどの連携を図っています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	△		あまり多くの機会を持っていません。10月に行われた当協会の地域交流会にて様々な年齢の地域の子どもさんと関わる機会がありました。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	○	児童発達支援・放課後等デイサービス事業者の会に毎回参加しております。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	お迎えのご家族には直接、自立で帰宅するお子さんの場合は連絡帳や電話でお知らせしています。	自力で帰られるお子さんの保護者様との必要な情報共有も丁寧に行ってまいります。
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	△	研修の企画や情報提供を行っています。	ペアレントトレーニング等の家族支援プログラムの実施はできておりません。	

保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	見学、契約、重要事項説明書変更時に行っています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	ご利用開始時、モニタリングの際に確認を行っておりますが、その外にも随時お話があれば共有し、支援に反映させて頂いております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○	活動の様子もお伝えしながら計画のご説明をしています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○	ご家族からのご相談について、必要な情報提供や連絡調整をはかったり、シードの活動の中で取り組むなどの支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	△	今年度は6月の「卒業生・事業所の方のお話を聞く会」にて保護者様同士の交流・意見交換を行いました。	きょうだい同士が交流できる機会については設けることができていません。どのような機会を作ることができるか検討して参ります。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	日頃から何でも言っただけの関係づくりに努めつつ、苦情を受け付けた場合には迅速かつ誠意を持って対応したいと思います。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○	主にブログで発信しており、ホームページ更新の際には提供記録にQRコードを貼ってお知らせしています。また、不定期でシードだよりも発行しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	プライバシーマークを取得し、個人情報の取扱いには十分留意しております。	
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	言葉だけでなく、わかりやすい文章にしたり、写真やイメージ図などを用いてわかりやすくお伝えするよう工夫しています。	
45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	コロニー協会全体で行う地域交流会にお招きしています。また、町内会の行事の際に協会内の部屋をお貸ししています。	シード単独で地域の方をお招きする機会は設けることができていません。地域の方にもご参加いただけるような企画についても検討して参ります。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	安全運転講習、避難訓練、不審者対策訓練、感染症予防訓練を実施し、マニュアルは玄関でいつでも閲覧していただけるようにしています。その旨をシードだよりにて利用者・ご家族にお知らせしています。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○	コロニー協会全体の避難訓練を年2回、曜日ごとに利用児童が異なるためシード単独の避難訓練を（月）～（金）の1週間×年2回実施しております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○	服薬、てんかん発作時の対処法などについて事前に確認し、職員全員で共有しています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	アレルギーの有無と対応について事前に確認し、職員全員で共有しています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	計画の作成、研修・訓練を実施しています。また、毎日のミーティングで安全に関する振り返りを実施しています。	
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	シードだよりを通してお伝えしています。安全計画は玄関風除室に置いてあり、いつでもご確認いただけます。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	毎日夕方のミーティングで確認・検討しています。	

53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	毎年事業所から県の研修に参加して事業所内で共有するとともに、土曜日の職員研修で全体で研修をしています。また、毎夕のミーティングにて虐待リスクが無かったか振り返りを行っています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○	職員間で身体拘束が必要かどうかを検討して共有しています。ご本人または他者の安全のためやむを得ない場合に限り、最小限の関わりを行います。その場合は個別支援計画に記載し、保護者の同意を得ています。	